

宮城学院大発第219号
2014年 7月17日

国公立大学長 殿
各関係機関の長 殿

宮城学院女子大学
学長 平川 新
(公印省略)

『女性学』（一般教育科）担当教員（1名）の募集について

標記について、下記の要領により教員を募集します。貴職におかれましては、ご繁忙のところ誠に恐縮ですが、周知方お願い申し上げます。

記

1. 採用職

教授、准教授、助教

2. 採用条件

- 1) 社会科学または人文科学の領域を専攻し、女性学あるいはジェンダー論に関する諸問題についての研究業績を有すること。
- 2) 「女性と人権」（1年次必修科目）、「総合コース（現代社会と女性）」、「総合コース（女性と労働）」、およびその他の一般教育科目などを担当できること。
- 3) 修士の学位を有すること。なお、博士の学位を有することが望ましい。
- 4) 高等教育機関において、女性学あるいはジェンダー論関連科目の教育担当経験を3年以上有すること（非常勤講師を含む）。
- 5) 全学キャリア教育の企画・運営に従事する能力を有すること。
- 6) キリスト教主義大学に理解のあること。
- 7) 国籍は問わないが、校務に支障がなく、日本語で授業できる日本語運用能力を有すること。

〈付 記〉

- (1) 次の3点の書類を提出すること。（いずれも様式は自由です）
 - ① 女子大学における女性教育のあり方に関する見解を述べたもの（2000字程度、日本語記述）
 - ② 担当予定科目「女性と人権」（1年次必修科目、講義回数15回）に関するシラバス（日本語記述）。A4判用紙2枚程度で、授業の概要・到達目標・授業計画＝15回の内容項目・履修上の留意点・教科書を記入のこと。
 - ③ 全学キャリア教育プログラムの企画案文書（女子大学におけるキャリア教育のあり方に関する見解を含むこと）（3000字程度、日本語記述）
- (2) 書類選考の上、面接および模擬授業を行います。その際の交通費は自己負担とします。

〈担当予定科目〉

「女性と人権」「教養講義」「総合コース」「特殊研究」「ライフワーク論」「キャリア形成論」

3. 待遇等

- (1) 給与は本学給与規程によります。
- (2) 本学の定年は67歳です。

4. 募集期間

募集期間 2014年 7月17日(木)～ 9月 5日(金) 16時必着
(提出書類すべてを含む)

5. 採用予定期日

2015年 4月 1日

6. 提出書類

- | | |
|------------------------------------|-----|
| (1) 履歴書 | 1通 |
| (2) 研究業績目録 | 1通 |
| (3) 研究業績(上記「研究業績目録」記載の業績すべて) | 各1点 |
| (4) 採用条件4)に関する文書(様式3) | 1通 |
| (5) 推薦書または紹介状(研究・教育機関関係者によるもの) | 1通 |
| (6) 健康診断書(胸部レントゲン間接撮影所見を含む) | 1通 |
| (7) 採用条件〈付記(1)〉に関する文書 | 各1通 |
| (8) 最終学歴を証明する書類(学位記の写し、または学位授与証明書) | 1通 |

※(1)の「履歴書」、(2)の「研究業績目録」、(4)の様式3は、本学指定様式で提出してください。指定様式は、本学ウェブサイト上の採用情報
(<http://www.mgu.ac.jp/main/about/saiyo/index.html>)より入手してください。

7. 書類提出先(問い合わせ先)

〒981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9丁目1-1

宮城学院女子大学

教育研究支援グループ庶務係

TEL (022) 279-4698 (直通)

FAX (022) 279-7566

E-mail syomu@mgu.ac.jp

なお、封筒表面に『女性学』(一般教育科)と朱書し、書留にて送付願います。

下市大総第417号
平成26年8月12日

各関係大学（学部）長 殿
各関係機関の長 殿

下関市立大学
学 長 吉 津 直 樹
（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学では、下記の要領により専任教員を公募いたします。
つきましては、貴職関係者にご周知いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用予定日 平成27年4月1日
2. 主な担当科目 人文地理・人文地理学概論（教職科目）・地誌学
3. 職名及び人員 教授、准教授または講師1名
4. 応募資格 (1)博士の学位を有する方または同等以上の学識を有する方
(2)国籍は問わないが、業務に支障のない日本語運用能力を有する方
5. 提出書類 (1)履歴書
(2)研究業績一覧
(3)主要な研究業績5点以内(コピー可)
(4)主要な研究業績3点の要約(各1000字以内)
(5)教育歴、社会的活動歴
(6)着任後の教育・研究計画

注1 上記の書類の提出に際しては、本学ホームページの採用情報のサイトの「応募書類の作成・提出について」を読み、その指示に従ってください。(1)の履歴書は指定の様式を用いてください。

注2 追加ですべての業績(コピー可)およびその他必要な書類の提出を求めることがあります。

注3 応募書類は原則として返却しません。例外として、論文の

冊子や書籍などは希望により返却します。返却を希望する場合は、返信用封筒(返送先を明記し、所定の金額の切手や着払伝票を添付したもの)を必ず同封してください。

注4 応募書類の個人情報については、採用審査以外の目的には使用しません。

6. 応募締め切り 平成26年9月10日(水)必着

7. 採否結果の通知 平成26年12月初旬に通知予定

8. その他
- (1) その他の担当授業科目については、下記にお問い合わせください。
 - (2) 応募、面接のために必要な費用(郵送料、旅費等)は応募者の負担とします。
 - (3) 本学の定年は65歳です。
 - (4) 本学の教職課程の科目に積極的に取り組んでいただける方を希望します。

9. 問い合わせ先および応募書類送付先

公立大学法人下関市立大学 事務局総務グループ庶務班

Mail: jinji-r@shimonoseki-cu.ac.jp

Tel: 083-252-0288(代)

〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1-1

採用情報のホームページ:

<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/saiyo/>

※ 書類送付については、封筒の表に「人文地理学担当教員」と朱記すること。

2014年8月5日

関係大学 学 長 殿
学 部 長 殿
研究科長 殿
関係研究機関長殿

駒澤大学文学部長
谷口 泰富
[公印省略]

専任教員の募集について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、駒澤大学文学部では、下記の要領により専任教員を公募をいたします。
つきましては、貴学・貴機関の関係各位へのご周知方をお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 所属学部学科：文学部国文学科
- 2 採用予定職名および人数：教授、准教授もしくは専任講師 1名
- 3 勤務形態：常勤（任期なし）
- 4 教育・研究分野：韻文（日本中世・近世文学）または漢文学
- 5 採用予定年月日：2015年4月1日
- 6 主要担当科目：「新入生セミナー」「基礎国文学Ⅰ」「国語国文学演習Ⅰ」「国語国文学演習Ⅱ」「国語国文学演習Ⅲ」「卒業論文」など
*担当科目は、あくまで予定。
*大学院（講義・演習）を担当する可能性もある。
- 7 応募資格・条件：
 - 1) 博士の学位を有する方、またはこれに準ずる研究業績を有する方。
 - 2) 上記科目を担当し得る業績を有する方。特に韻文（日本中世・近世文学）または漢文学の業績を有する方。
 - 3) 学科・学部・大学運営に関わる業務に理解のある方。

8 提出書類

- 1) 本学科指定の履歴書・研究業績書（業績多数の場合、主要業績5点に○印を付すこと）1部
※本学科指定の履歴書・研究業績書（Excelファイル）は、本学WEBサイト「教職員公募」（http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/recruit/20140805kokubun_kyoinkobo）よりダウンロードして下さい（記入要領・記入例を参照のこと）。独立行政法人科学技術振興機構JREC-IN（研究者人材データベース）にも本公募情報を掲載していますので、そちらからもダウンロード可能です。
- 2) 学位記の複写、あるいは学位取得証明書
- 3) 主要著書・論文5点以内（コピー可） 各1部
- 4) 上記3)の要旨（各800字程度）
- 5) 教育および学科運営に対する抱負（1200字程度）
（駒澤大学文学部国文学科の専任教員になった場合の、教育および学科運営に関する抱負をまとめて下さい。これまで教育経験のある方は、その経験を踏まえて書いて下さい。）

9 応募期限：2014年9月24日（水）消印有効

10 提出先：駒澤大学文学部国文学科事務室

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

Tel / Fax 03-3418-9234

※書留郵便または宅配便とし、封筒の表に「教員公募書類在中」と朱記して下さい。

11 問合せ先：kokubunkobo@komazawa-u.ac.jp

駒澤大学文学部国文学科 教員公募担当

※問合せは電子メールに限ります。

12 選考日程等：

- 1) 選考の最終段階で複数の応募者に対する面接（模擬授業）を、10月25日（土）に実施します。その際の旅費は応募者の負担とします。
- 2) 最終選考結果は、2014年11月上旬までに通知する予定です。
- 3) なお、追加書類の提出を求める場合があります。

13 その他

- 1) 応募に関する秘密は厳守します。書類は、採用事務以外の用途には使用しません。
- 2) 提出された書類のうち、著書については返却します。返送先を記した返信用封筒を同封して下さい（切手不要）。

以上

平成26年(2014年)8月1日

各関係機関長 殿

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長
春名章二(公印省略)

ドイツ語教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者に御周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職種 准教授または講師(国際協力教員)
2. 採用人員 1名
3. 所属講座 社会文化科学研究科 比較社会文化学専攻 欧米言語文化論講座
4. 専門研究分野 ドイツ語学、ドイツ文学、ドイツ文化、外国語としてのドイツ語教育、または日本学
5. 担当予定科目 大学院、学部、教養教育におけるドイツ語関連科目
6. 任期 平成30年(2018年)3月31日まで3年間。ただし、勤務状況により2年間の労働契約の更新が可能である。また、平成30年(2018年)4月1日以降の審査により、平成32年(2020年)4月1日以降任期を設けない教員として任用することがある。
7. 応募資格等
 - (1) ドイツ語を母語とする者
 - (2) 博士の学位を有する者
 - (3) 採用予定日に着任可能な者
 - (4) 赴任後は岡山市またはその周辺に居住可能である者
 - (5) 大学またはそれと同等の教育機関における教育歴を有する者
 - (6) 業務に支障のない日本語能力を有し、ドイツ語教育と国際交流に熱意のある者
8. 応募期限 平成26年(2014年)9月26日(金)必着
9. 採用予定年月日 平成27年(2015年)4月1日
10. 応募書類
 - (1) 履歴書(様式は自由。写真を貼付し、連絡先としてメールアドレスと電話番号を明記のこと)および学位証明書のコピー 各1通
 - (2) 研究業績書1通(著書、査読付論文、査読なし論文、その他に区分して記載し、主要業績3点に○印を付すこと)
 - (3) 主要業績の現物3点につき各4部(別刷又はコピーも可)。各業績に400字程度(日本語)あるいは200語程度(ドイツ語)の要旨を付すこと
 - (4) 本学における教育に対する2000字程度(日本語)および800語程度(ドイツ語)の抱負
 - (5) 問い合わせ可能な人2名の推薦状(推薦者の連絡先を明記)
11. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 総務グループ庶務担当
(封筒の表に「欧米言語文化論講座ドイツ語教員応募書類」と朱書のうえ、書留便または宅配便で送付のこと)
12. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 寺岡 孝憲
Tel: 086-251-7440 E-mail: teraoka@cc.okayama-u.ac.jp
13. その他
 - (1) 必要に応じて面接・模擬授業を行うことがあります。ただし、旅費・宿泊費等の諸経費は応募者の負担とします。
 - (2) 応募書類は、原則として返却しません。返却が必要な場合は、どの書類の返却が必要かを明記の上、その旨申し出てください。また、必ず返信用の封筒と切手を同封してください。なお、履歴書等個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。
 - (3) 選考の進捗状況に応じて、提出書類の追加をお願いする場合があります。
 - (4) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上

各関係機関長 殿

平成 26 年 (2014 年) 8 月 1 日

国立大学法人 岡山大学
大学院社会文化科学研究科長
春名 章二 (公 印 省 略)

フランス語教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび本研究科では、下記の要領にて教員を募集いたします。つきましては、関係者に御周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます

敬具

記

1. 採用職種 准教授または講師 (国際協力教員)
2. 採用人員 1 名
3. 所属講座 社会文化科学研究科 比較社会文化学専攻 欧米言語文化論講座
4. 専門研究分野 フランス語学, フランス文学, フランス文化, 外国語としてのフランス語教育、または日本研究等
5. 担当予定科目 大学院、学部、教養教育におけるフランス語関連科目。
6. 雇用条件 平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までの有期労働契約。ただし勤務状況によりさらに 2 年間の契約更新は可能。
7. 応募資格等
 - (1) フランス語を母語とする者
 - (2) 修士以上の学位を有する者
 - (3) 採用予定日に着任可能な者
 - (4) 赴任後は岡山市またはその周辺に居住可能である者
 - (5) 大学またはそれと同等の教育機関における教育歴を有する者
 - (6) 業務に支障のない日本語能力を有する者
8. 応募期限 平成 26 年 (2014 年) 9 月 26 日 (金) 必着
9. 採用予定年月日 平成 27 年 (2015 年) 4 月 1 日
10. 応募書類
 - (1) 履歴書 (様式は自由。写真を貼付し、連絡先としてメールアドレスと電話番号を明記のこと) および学位取得を証明する書類 (コピー可) 各 1 通
 - (2) 研究業績書 1 通 (著書、査読付論文、査読なし論文、その他に区分して記載し、主要業績 3 点に○印を付すこと)
 - (3) 主要業績の現物 3 点につき各 4 部 (別刷又はコピーも可)。各業績に 400 字程度 (日本語) あるいは 200 語程度 (フランス語) の要旨を付すこと
 - (4) 本学における教育に対する 2000 字程度 (日本語) あるいは 800 語程度 (フランス語) の抱負
 - (5) 問い合わせ可能な人 2 名の推薦状 (推薦者の連絡先を明記)
11. 応募書類送付先 〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院 社会文化科学研究科等 総務グループ庶務担当
(封筒の表に「欧米言語文化論講座フランス語教員応募書類」と朱書のうえ、書留便または宅配便で送付のこと)
12. 問い合わせ先 岡山大学大学院 社会文化科学研究科 延味能都
Tel : 086-251-7443 Fax : 086-251-7443 E-mail: emmi@cc.okayama-u.ac.jp
13. その他
 - (1) 必要に応じて面接を行うことがあります。ただし、旅費・宿泊費等の諸経費は応募者の負担とします。海外などの遠隔地の場合は、IT 機器を用いた面接に代える場合があります。
 - (2) 応募書類は、原則として返却しません。返却が必要な場合は、どの書類の返却が必要かを明記の上、その旨申し出てください。また、必ず返信用の封筒と切手を同封してください。なお、履歴書等個人情報に属する情報は、今回の選考にのみ使用します。
 - (3) 選考の進捗状況に応じて、提出書類の追加をお願いする場合があります。
 - (4) 岡山大学では、男女共同参画を推進し、女性教員をサポートしています。女性の積極的な応募を歓迎します。

以上

各関係大学長
各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関の長

鹿児島大学法文学部長
平井一臣
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学(研究科、学部)又は関係機関に適任者がございましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募対象

法文学部人文学科 准教授又は講師 1名

2. 専門分野 日本近現代文学

3. 担当授業科目

日本近代文学、日本文学史、日本文学演習、コース基礎演習、共通教育科目など。
(このほか大学院人文社会科学研究科の授業などを担当する場合があります。)

4. 応募条件

- (1) 大学院博士前期(修士)課程修了者、又はこれと同等以上の研究業績を有する者。
- (2) 20世紀の日本文学を主たる研究領域とし、当該領域に関して優れた専門的業績を有する者。
- (3) グローバル化に対応して留学生に日本文学・日本文化について教授できる者。
- (4) 年齢33歳未満の者(平成27年4月1日現在)。
年齢制限の設定は長期勤続によるキャリア形成を図るためのものである(雇用対策法施行規則第一条の三の第一項第三号イ)。

5. 採用予定日 平成27年4月1日

6. 公募締切 平成26年10月10日(金)必着

7. 応募書類

(1) 履歴書（市販の履歴書に自書、写真貼付）

- ①修士以上の学位を有する者は、取得大学及び取得年月日を明記すること。
- ②所属学会を明記すること。
- ③連絡先（確実に連絡のとれる電話番号及びE-mailアドレス）を明記すること。

(2) 研究業績リスト

- 1) 学位論文（修士以上）：①論文題目 ②提出先
 - 2) 著書：①書名 ②総ページ数 ③出版社 ④出版年
（共著の場合は分担標題、分担ページ、共著者名を記入のこと。）
 - 3) 学術論文：①論文題目 ②掲載書誌名 ③巻・号 ④掲載ページ ⑤出版年月
⑥著者名（共著の場合は共著者全員の氏名も記入のこと。） ⑦査読の有無
 - 4) その他：翻訳、調査報告書など（上記にならない、題目・出版年月など必要事項を記入のこと。）
 - 5) 口頭発表：①題目 ②発表した学会の名称 ③発表年月日（共同発表の場合は共同発表者全員の氏名も記入のこと。）
- (3) 上記(2)の研究業績リストに記載した研究業績のうち、主要なものの別刷り又はコピー（3点以内）。
- (4) 上記(3)の研究業績について、その内容を各々800字以内で要約した説明文一式。
- (5) 今後の教育研究についての抱負、及び大学教育におけるグローバル化への対応についての考えを述べた文章（2000字以内）。

※(2)のリストはそれぞれの項目につき、年代の古いものから順に記載してください。

※上記(2)(4)(5)の書類はA4横書きで統一してください。

※選考の過程で面接を行う場合があります。（面接のため本学への来学が必要な場合の旅費は応募者の自己負担です。）

※必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めることがあります。

※採否の結果は、決定次第、応募者に連絡します。

※提出された書類は返却しません。ただし、研究業績の現物・別刷り・コピーに限り返却しますので、返却を希望される場合は、宛名を記入した返信用封筒等に必要な額の切手を貼り、同封してください。

※応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用することはありません。

8. 応募書類の提出先

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番30号

鹿児島大学法文学部長 平井 一臣 宛

※封筒に「日本近現代文学担当教員応募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送してください。

9. 問い合わせ先

鹿児島大学法文学部人文学科日本・アジア総合文化講座 丹羽謙治

E-mail: niwa@leh.kagoshima-u.ac.jp

※本学は、男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っております。

なお、支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atshime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>）

鹿大法文総第264号
平成26年8月11日

各関係大学長
各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関の長

鹿児島大学法文学部長
平井一臣
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学(研究科、学部)又は関係機関に適任者がございましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員

法文学部人文学科 准教授又は講師 1名

2. 専門分野 自然地理学

3. 担当授業科目

自然地理学概説、地理学演習、フィールド学実習、フィールド学実験、テーマ地理学、テーマ地誌学、コース基礎演習、共通教育科目など。(このほか共通教育科目の情報活用基礎、大学院人文社会科学研究科の授業などを担当する場合があります。)

4. 応募条件

- (1) 大学院博士前期(修士)課程修了者、又はこれと同等以上の研究業績を有する者。
- (2) 自然地理学について、フィールドワークによる調査・研究を専門とし、かつ人文・社会系の事象に関心をもち、それらに関する調査・研究業績を有する者。
- (3) 年齢43歳未満の者(平成27年4月1日現在)
年齢制限の設定は長期勤続によるキャリア形成を図るためのものである(雇用対策法施行規則第一条の三の第一項第三号イ)。

5. 採用予定日 平成27年4月1日

6. 公募締切 平成26年10月10日(金)必着

7. 応募書類

(1) 履歴書（市販の履歴書に自書、写真貼付）

- ①修士以上の学位を有する者は、取得大学及び取得年月日を明記すること。
- ②所属学会を明記すること。
- ③連絡先（電話番号及びE-mailアドレス）を明記すること。

(2) 研究業績リスト

学位論文（修士以上）：①論文題目 ②提出先

著書：①書名 ②総ページ数 ③出版社 ④出版年

（共著の場合は分担標題、分担ページ、共著者名を記入のこと。）

学術論文：①論文題目 ②掲載書誌名 ③巻・号 ④掲載ページ ⑤出版年月

⑥著者名（共著の場合は共著者全員の氏名も記入のこと。） ⑦査読の有無

その他：翻訳、調査報告書など（上記にならない、題目・出版年月など必要事項を記入のこと。）

口頭発表：①題目 ②発表した学会の名称 ③発表年月日（共同発表の場合は共同発表者全員の氏名も記入のこと。ポスター発表はその旨を記入すること。）

(3) 上記の研究業績リストに記載した研究業績のうち、主要なものの別刷り又はコピー（3点）。

(4) 上記（3）の研究業績について、その内容を各々800字以内で要約した説明文一式。

(5) フィールド調査経歴（実施期間、調査地域、調査目的、内容の概要など）

(6) 今後の教育・研究についての抱負（2000字以内）。

※上記（2）（4）（5）（6）の書類はA4横書きで統一してください。

※選考の過程で面接を行う場合があります。（面接のための旅費は応募者の自己負担です。）

※必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めています。

※採否の結果は、決定次第、応募者に連絡いたします。なお、提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご承知おきください。（研究上の業績の現物・別刷り・コピーの返却を希望される場合は、宛名を記入した返信用封筒等に切手を貼り、同封してください。）

※応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用することはありません。

8. 応募書類の提出先

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番30号

鹿児島大学法文学部長 平井 一臣 宛

※封筒に「自然地理学担当教員応募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送すること。

9. 問い合わせ先

鹿児島大学法文学部人文学科地域環境講座 小林善仁

E-mail: zenjin@leh.kagoshima-u.ac.jp

※本学は、男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っております。業績・人物評価が同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。なお、女性研究者支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>）

鹿大法文総第265号
平成26年8月11日

各関係大学長
各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関の長

鹿児島大学法文学部長
平井一臣
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学(研究科、学部)又は関係機関に適任者がございましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募対象

法文学部人文学科 准教授又は講師 1名

2. 専門分野 ポピュラーカルチャー論

3. 担当授業科目

ポピュラーカルチャー論(新設予定)、現代メディア文化論、メディア論入門、ポピュラーカルチャー論演習(新設予定)、現代メディア文化論演習、メディアと文化演習、コース基礎演習、人文学科の必修科目、共通教育科目など。

(このほか大学院人文社会科学研究科の授業などを担当する場合があります。)

4. 応募条件

- (1) 大学院博士前期(修士)課程修了者、又はこれと同等以上の研究業績を有する者。
- (2) ポピュラーカルチャー又はその関連分野を主な研究領域とし、当該領域に関して優れた専門的業績を有する者。
- (3) 年齢35歳未満の者(平成27年4月1日現在)。
年齢制限の設定は長期勤続によるキャリア形成を図るためのものである(雇用対策法施行規則第一条の三の第一項第三号イ)。
- (4) 英語による授業を担当可能な者。
- (5) 日本語を母語(第一言語)としない場合、教育及び校務の遂行に十分な日本語運用能力を有すること。

5. 採用予定日 平成27年4月1日

6. 公募締切 平成26年10月10日(金) 必着

7. 応募書類

(1) 履歴書(市販の履歴書に自書、写真貼付)

①修士以上の学位を有する者は、取得大学及び取得年月日を明記すること。

②所属学会を明記すること。

③連絡先(電話番号及びE-mailアドレス)を明記すること。

(2) 研究業績リスト

学位論文(修士以上): ①論文題目 ②提出先

著書: ①書名 ②総ページ数 ③出版社 ④出版年

(共著の場合は分担標題、分担ページ、共著者名を記入のこと。)

学術論文: ①論文題目 ②掲載書・誌名 ③巻・号 ④掲載ページ ⑤出版年月

⑥著者名(共著の場合は共著者全員の氏名も記入のこと。) ⑦査読の有無

その他: 翻訳、調査報告書など(上記にならない、題目・出版年月など必要事項を記入のこと。)

研究発表: ①題目 ②発表した学会の名称 ③発表年月日(共同発表の場合は共同発表者全員の氏名も記入のこと。)

(3) 上記(2)の研究業績リストに記載した研究業績のうち、主要なものの別刷り又はコピー(3点以内)。

(4) 上記(3)の研究業績について、その内容を各々800字程度で要約した説明文一式。

(5) 今後の教育研究についての抱負(2000字程度)。

※上記(2)(4)(5)の書類はA4横書きで統一してください。

※選考の過程で面接及び模擬授業を行う場合があります。(面接等のため来学が必要な場合の旅費は応募者の自己負担です。)

※必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めることがあります。

※採否の結果は、決定次第、応募者に連絡いたします。

※提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご承知おきください。なお、研究業績の現物・別刷り・コピーの返却を希望される場合は、宛名を記入した返信用封筒等に必要な額の切手を貼り、同封してください。

※応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用することはありません。

8. 応募書類の提出先

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番30号

鹿児島大学法文学部長 平井 一臣 宛

※封筒に「ポピュラーカルチャー論担当教員応募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送してください。

9. 問い合わせ先

鹿児島大学法文学部人文学科人間科学講座 太田一郎

E-mail: iota@leh.kagoshima-u.ac.jp

※本学は、男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っております。業績・人物評価が同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。なお、女性研究者支援内容の詳細(支援員制度、相談体制等)については、以下のURLをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>)

各関係大学長
各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関の長

鹿児島大学法文学部長
平井一臣
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学(研究科、学部)又は関係機関に適任者がございましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名・人員

法文学部人文学科 准教授又は講師 1名

2. 専門分野 考古学

3. 担当授業科目

考古学概説、考古学講義、考古学演習、フィールド学実習・同実験、コース基礎演習、共通教育科目・学芸員資格科目など。(このほか共通教育の情報活用基礎、大学院人文社会科学研究科の授業などを担当する場合があります。)

4. 応募条件

(1) 大学院博士前期(修士)課程修了者、又はこれと同等以上の研究業績を有する者。

(2) 考古学とともに自然科学的な調査研究の業績を有する者。

(3) 年齢35歳未満の者(平成27年4月1日現在)

年齢制限の設定は長期勤続によるキャリア形成を図るためのものである(雇用対策法施行規則第一条の三の第一項第三号イ)。

5. 採用予定日 平成27年4月1日

6. 公募締切 平成26年10月10日(金)必着

7. 応募書類

(1) 履歴書（市販の履歴書に自署、写真貼付）

- ①修士以上の学位を有する者は、取得大学及び取得年月日を明記すること。
- ②所属学会を明記すること。
- ③連絡先（電話番号及びE-mailアドレス）を明記すること。

(2) 研究業績リスト

学位論文（修士以上）：①論文題目 ②提出先

著書：①書名 ②総ページ数 ③出版社 ④出版年

（共著の場合は分担標題、分担ページ、共著者名を記入のこと。）

学術論文：①論文題目 ②掲載書誌名 ③巻・号 ④掲載ページ ⑤出版年月

⑥著者名（共著の場合は共著者全員の氏名も記入のこと。） ⑦査読の有無

その他：翻訳、調査報告書など（上記にならない、題目・出版年月など必要事項を記入のこと。）

口頭発表：①題目 ②発表した学会の名称 ③発表年月日（共同発表の場合は共同発表者全員の氏名も記入のこと。ポスター発表はその旨を記入すること。）

(3) 上記の研究業績リストに記載した研究業績のうち、主要なものの別刷り又はコピー（3点）。

(4) 上記（3）の研究業績について、その内容を各々800字以内で要約した説明文一式。

(5) 考古学的調査経歴（実施期間、調査地、調査目的・内容の概要など）

(6) 今後の教育・研究についての抱負（2000字以内）。

※上記（2）（4）（5）（6）の書類はA4横書きで統一してください。

※選考の過程で面接を行う場合があります。（面接のため来学が必要な場合の旅費は応募者の自己負担です。）

※必要に応じて追加の書類・資料の提出を求めることがあります。

※採否の結果は、決定次第、応募者に連絡いたします。

※提出いただいた書類は返却いたしませんので、ご承知おきください。なお、研究上の業績の現物・別刷り・コピーの返却を希望される場合は、宛名を記入した返信用封筒等に切手を貼り、同封してください。

※応募書類は、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用することはありません。

8. 応募書類の提出先

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番30号

鹿児島大学法文学部長 平井 一臣 宛

※封筒に「考古学担当教員応募書類在中」と朱書きし、書留にて郵送してください。

9. 問い合わせ先

鹿児島大学法文学部人文学科地域環境講座 渡辺芳郎

E-mail: watanabe@leh.kagoshima-u.ac.jp

※本学は、男女共同参画社会基本法に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っております。業績・人物評価が同等と認められた場合には、女性を優先的に採用します。なお、女性研究者支援内容の詳細（支援員制度、相談体制等）については、以下のURLをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進室 <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>）